



障害があってもなくても、

初めての仕事は、不安になる。

仕事をまかされれば、プレッシャーにもなる。

でも、「どうしたの?」「だいじょうぶ?」

その一言で、気持ちが楽になる。

特別な配慮ではなく、

「自分とおなじ」という気持ちで

寄り添うことからはじめよう。



このガイドブックでは、
精神障害のある方と
ともに働くためのヒントを
ご紹介します。





目次

社会参加が進んでいます。

精神障害のある方たち

4

働く職場レポ

Case1 株式会社かね松老舗

8

働いている人 杉本さん

11

Case2 株式会社高島屋京都店

12

働いている人 関さん

15

読めばわかる!? 精神障害がわかる本

16

働く精神障害者への気配りポイント

基本のポイント 18

1 勤務時間—新しく精神障害のある方を採用する予定
就業時間はどうしたらいい? 20

2 受入準備—福祉事業所に通所していたAさんが入社してきます
Aさんってどんな人だろう? 22

3 業務管理—最近元気がなく、仕事が進まないAさん
なにかあったのかな? 24

4 業務管理—すっかり仕事にも慣れたと思ったら、
休みがちに..... 26

5 体調管理—最近、ミスが少し多いみたい
どうしたんだろう? 28

6 体調管理—最近、すこし笑顔が少なくなったAさん
ちょっとがんばりすぎでは..... 30

7 ステップアップ—今の業務にかなり自信がついてきたみたい
ステップアップしても大丈夫? 32



▶障害者を雇用する企業のための相談窓口 34